

略歴



ジョルジオ・アリベルティ

2026年9月1日付で次期駐日欧州連合（EU）大使に着任。欧州やアジア、国際問題について豊富な経験を有する職業外交官として、これまでにイタリア外務省国家兵器・軍民両用物資輸出管理局長（2024～2026年）や駐ベトナム EU 大使（2019～2023年）などを歴任。

ベトナム赴任前には、イタリア外務省でアジア・オセアニア副総局長兼北東アジア課長として勤務。それ以前には、2015～2018年、駐ミャンマー・イタリア大使を務め、9,000万ドルの多国間平和構築イニシアティブ「共同和平基金（Joint Peace Fund）」理事会の議長としても活躍。2010～2015年には、米国・ワシントンのイタリア大使館で政治部長を務めた。

それ以前の外交官の職務では、本省で欧州の外交・安全保障政策や EU の対外関係を担当する上級職や、ベルギー・ブリュッセルでハビエル・ソラナ EU 共通外務・安全保障政策上級代表（当時）官房の政策課でセルビア・クロアチア担当官などを経験。また、駐デンマーク、駐ケニアのイタリア大使館に勤務し、ケニアでは国連環境計画（UNEP）・国連人間居住計画（UN-Habitat）イタリア政府副常駐代表も務めた。

ボッコーニ大学（イタリア・ミラノ）経済学士、フランス国立行政学院（パリ、ストラスブール）国際ディプロマ課程修了、ロンドン大学ワイ・カレッジ応用環境経済学修士。大学や国際機関での講義・講演の経験が豊富で、欧州やアジア、西バルカン、東南アジアの情勢に関する論考を多数発表している。

イタリア語、英語、フランス語、スペイン語に堪能。